



ピアノ
YUMIKO

宮崎県宮崎市出身 上岡 由美子

父の転勤により、熊本、鹿児島、沖縄、福岡で過ごす
福岡海星女子学院高等学校卒業

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業

(故)福井直俊、澤田勝行、志賀のぞみ、山田順之介、各氏に師事

共演者として武蔵野音楽大学卒業演奏会、同大学新人演奏会、第60回読売新聞社主催新人演奏会、フルートデビューリサイタル、NHK洋楽オーディション等に出演

新宿文化センターにおけるジョイントソロコンサート出演

病気により30代で音楽活動を休止、12年のブランクを経て2014年に活動再開

- ・2014年8月朝霞音楽協会主催による「あさか歌の集い」バリトン・ソプラノ・メゾソプラノと共演
- ・2015年8月東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団首席トランペット奏者梅田 直氏と共演
- ・2015年8月東日本大震災復興支援「槌音プロジェクト」出演
- ・2016年5月表参道「hall 60」にてソロリサイタル
- ・2017年6月「新宿文化センター」にてソロリサイタル

・2017年12月「ルーテル市ヶ谷センター」にて『YUMIKO Christmas Night with Friends vol.1』

・2018年2月「Le Salon de Clavier」にて『YUMIKO 内真奈美 デュオリサイタル』～愛の告白～

・2018年3月84.2 FM西東京『あまおう AMAOU』同年8月『ゆめのたね放送局』ラジオ出演

学生時代より管楽器の伴奏を手がけ、現在ピアノソロ、管弦楽器、室内楽、声楽・合唱の共演

および後進の指導、小学校での公開講座、リミック教育の分野にも力をいれている

東久留米市演奏家協会会員、アトリエ ヴィーヴィル主宰、東京都在住



ヴァイオリン
阿部真弓

東京都出身。

4歳よりヴァイオリンを始める。

武蔵野音楽大学付属高等学校を経て、

武蔵野音楽大学器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。

ヴァイオリンを 栗秋立夫、(故)山口元男、日高毅、レイ・ハークスの各氏に師事。

室内楽を磯恒男、山中光の各氏に師事。

卒業後、東京交響楽団にヴァイオリン奏者として入団。

現在、同楽団の第2ヴァイオリン奏者として活動し、室内楽、ソロの演奏活動および後進の指導にあたる。

東久留米市演奏家協会会員、江東区音楽家協会会員。



ヴィオラ
長見早苗

東京都出身。

武蔵野音楽大学付属高等学校を経て、

武蔵野音楽大学器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。

ヴィオラを在学中より始める。

ヴァイオリンを金倉英男、レイ・ハークス、ヴィオラを磯良男、渡辺啓三、

(故)小国英樹の各氏に師事。

フィンランド・クフモ室内音楽祭に参加し、イヴァン・ブクチェビツクのレッスンを受講。

現在、室内楽・オーケストラ等にて演奏活動を行う。

東久留米市演奏家協会会員。



トランペット
梅田直

東京都調布市出身。

中学入学と同時にトランペットを始める。

武蔵野音楽大学を首席で卒業。

東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース修了。

武蔵野音楽大学新人演奏会、ヤマハ金管新人演奏会、読売新人演奏会、

大学の代表で宮内庁桃華楽堂御前演奏会、ディプロマフレッシュコンサート等に出演。

トランペットを、海保泉、戸部豊、北村源三、ロルフ・ス McDヴィック(エムパイアブラス)、

フィリップ・スミム(ニューヨークフィル)、ジム・トンプソン(モンリオール響)、アラン・カークス、各氏に師事。

ボストン大学タングルウッド校エムパイアブラスセミナーに参加。

トランペット奏者として、ハイドントランペット協奏曲のユニフィルとの共演をはじめソリスト、アンサンブル等多岐に渡る。

また編曲家として、吹奏楽をはじめ、オーケストラ、戸部氏のソロ曲、

武蔵野音楽大学トランペットオーケストラなど、多数に及ぶ。

特に、東京ニューブラス、ユニフィルのレパートリーは一手に請け負う。

東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団首席トランペット奏者。

東京ニューアンサンブルコンサートマスター。